

第49回 日伊声楽コンコルソ入賞者披露記念

イタリア・オペラ

ITALIAN OPERA ARIA CONCERT

名曲アリア・コンサート

日本オペラ界の第一線で活躍する歌手と、第49回日伊声楽コンコルソに入賞した新進気鋭の若手が、読売日本交響楽団の演奏でイタリア歌劇の名場面を歌い上げます。

Program

第49回 日伊声楽コンコルソ 1~3位入賞者によるアリア

ゲストによるアリア/ソロ曲

中丸三千繪

ヴェルディ 歌劇『オテロ』より

“柳の歌”~“アヴェマリア”

プッチーニ 歌劇『ラ・ボエーム』より

“私の名はミミ”

ヴェルディ 歌劇『シチリア島の夕べの祈り』より

“ありがとう愛する友よ”

プッチーニ 歌劇『トゥーランドット』より

“氷のような姫君の心も”

チレア 歌劇『アドリアーナ・ルクヴルール』より

“私は芸術家の僕です”

プッチーニ 歌劇『トスカ』より

“歌に生き愛に生き”

ゲストによるアリア/デュエット曲

中丸三千繪+樋口達哉

ヴェルディ『椿姫』より アルフレードとヴィオレッタのデュエット

第一幕 “あの幸運な運命の日”

第三幕 “パリを離れて”

※以上は予定曲目の一部です。変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

Tatsuya Higuchi

樋口達哉

(テノール)

Michie Nakamaru

中丸三千繪

(ソプラノ)



© 読売日本交響楽団

指揮 / 現田茂夫



出演 第49回日伊声楽コンコルソ1~3位入賞者 指揮●現田茂夫 管弦楽●読売日本交響楽団
ゲスト●中丸三千繪(ソプラノ)、樋口達哉(テノール)

チケット発売
6月22日(土)一般発売開始

8/25 東京芸術劇場 コンサートホール(池袋)
14:00開演 [13:30開場] チケット●全席指定 S席5,000円(税込) A席4,000円(税込)

チケットのお求めは

- 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (10:00~19:00 ※休館日を除く)
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:202-393)
- ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター 10:00~20:00)、0570-084-003 (Lコード:31496)
- イープラス <http://eplus.jp/>
- 日本オペラ振興会チケットセンター 044-959-5067 (平日10:00~18:00)

【問い合わせ】読売新聞文化事業部

03-3561-6346

<http://info.yomiuri.co.jp/event/music/>

読売新聞 イベント 音楽

第49回 日伊声楽コンクール入賞者披露記念

イタリア・オペラ

ITALIAN OPERA ARIA CONCERT

名曲アリア・コンサート

今年も新進気鋭の若手が、
日本オペラ界の第一線で活躍する歌手をゲストに迎え、
読売日本交響楽団の演奏でイタリア歌劇の名曲をお届けする
「イタリア・オペラ名曲アリア・コンサート」を開催いたします。

今回のゲストは国内外で活躍する日本の歌姫、ソプラノの中丸三千繪と、
新国立劇場、二期会等のオペラで数々の大役を演じ、華々しい活躍を続ける
テノールの樋口達哉の二人。

「第49回日伊声楽コンクール」(本選7月13日)に入賞した

若手のフレッシュな歌声と共に、
ブッチェーニや生誕200年を迎えるヴェルディらの
名曲の数々をお楽しみください。

●ゲストプロフィール

中丸 三千繪

(ソプラノ)

Michie
Nakamaru



1986年、小澤征爾指揮、R.シュトラウス「エレクトラ」のタイトルロールでデビュー。1988年、第3回「ルチアーノ・パヴァロッティ・コンクール」優勝。ヨーロッパデビューを果たす。第4回「マリア・カニリア・コンクール」優勝、第27回「フランチェスコ・パオロ・ネリア・コンクール」優勝。これを機にミラノ・スカラ座と出演契約を結ぶ。

1989年『愛の妙薬』でルチアーノ・パヴァロッティと共演し、アメリカデビュー。1990年RAI(イタリア国営放送)主催「マリア・カラス国際声楽コンクール」に優勝し、欧米各国より出演依頼が殺到する。

1998年より、日本各地で小児ガンの子どもを支援するチャリティコンサートを行っており、天皇皇后両陛下ご臨席のチャリティコンサートにも出演。

2006年、イタリア文化への貢献で「イタリア連帯の星勲章」コメンタトール章をイタリア大統領より授与。一昨年は三枝成彰作曲「悲嘆」、プーランク作曲、ジャン・コクトー原作「人間の声」と一晩で2つのモノオペラ(奥田瑛二演出)を一人で演じ、歌い切り、3夜にわたりTV放送された。

日伊文化交流委員会組織委員、桐朋学園大学特任教授、梅光学院客員教授。いばらき大使、宮古島大使。

樋口達哉

(テノール)

Tatsuya
Higuchi



武蔵野音楽大学卒業。同大学院修了後、ミラノに留学。E.カルーソ国際声楽コンクール最高位等数々の栄誉に輝く。1998年ハンガリー国立劇場「ラ・ボエーム」ロドルフォでヨーロッパデビューを果たし、1999年にはミラノ・スカラ座に出演。その他メトロポリタン歌劇場管弦楽団、モンテカルロ・フィル、キューバ国立交響楽団等と共演。

国内では新国立劇場「トスカ」「蝶々夫人」「ファルスタッフ」「ラ・ボエーム」「ナブッコ」等で大役を演じ好評を博す。更に二期会「ダフネ」「仮面舞踏会」「エフゲニー・オネーギン」「椿姫」「蝶々夫人」「ファウストの劫罰」「こうもり」と、いずれも高い評価を得る。日本オペラ界の分野でも、「夕鶴」「黒船」「修善寺物語」「忠臣蔵」等で存在感を示す。

2011年にはミラノのドゥオーモ、そしてヴァチカンのサン・ピエトロ大聖堂でのコンサートで大成功を収める。その他「第九」等のソリスト、「NHKニューイヤーオペラコンサート」出演等に加え、男声ユニット「ザ・ジェイド」としても活躍。

2012年ソロCD「君のために〜 Per Te」をリリース。輝かしい声と華のある舞台姿で多くの聴衆を魅了し続け、現在日本を代表するテノールの一人である。

本年8月二期会「ホフマン物語」主演予定。二期会会員。



日伊声楽 コンクールとは

日本オペラ界の将来を担う人材の発掘・育成を目的に、1964年に始まった伝統のある声楽コンクールです。イタリア・オペラのアリアとイタリア歌曲のみを課題曲に競われるもので、これまでに日本を代表するオペラ歌手たちが本コンクールの入賞をきっかけに世界へと羽ばたいています。

第49回 日伊声楽コンクール

主催：読売新聞社、日伊音楽協会

●一次予選(一般公開)

関西会場：6月17日(月)
午後1時開演
西宮プレラホール

東京会場：6月20日(木)～6月22日(土)
午後1時開演
イタリア文化会館
アネッリホール

●二次予選(一般公開)

7月5日(金)午後1時開演
イタリア文化会館アネッリホール

●本選(一般公開)

7月13日(土)午後2時開演
東京文化会館小ホール

※本選終了後に特別コンサート、表彰式を開催。
※特別コンサートの出演者は、第47回の1位に輝いた竹田倫子(ソプラノ)と、第48回の1位入賞の宮里直樹(テノール)を予定。

●お問い合わせ

読売新聞文化事業部
TEL.03-3561-6346
詳細はホームページをご覧ください。

<http://info.yomiuri.co.jp/event/music/>

読売新聞 イベント 音楽 検索